

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年

7月号

平成12年6月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ◆<http://www.mienpo.net/>

ボランティア国際年



2001

2001年はボランティア国際年です。

【NPO室から】

今月分の申請は1団体、今までに成立したNPO法人は46団体です。

今月成立した特定非営利活動法人(NPO法人)団体は8つです。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

7月～9月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今月はバンド結成、よさこいソーラン開催、バリアフリーミュージカルなどが4件あります。歌って踊れるNPOを目指しましょう。その他署名や、女性グループが出版した本の紹介などがあります。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は10件の情報を掲載しています。

※おことわり・6月号で環境創造活動助成金(後期分)の受付開始を7月1日と案内しましたが、8月1日から延期になりました。

NPOリレーインタビュー

特定非営利活動法人三重まごころ理事長・まごころサービス三重センターセンター長 どうけよしこ 道家芳子さん

有償の在宅介護サービスは特定非営利活動法人「三重まごころ」で、ボランティア精神を基本とした相互扶助型サービスは「まごころサービス三重センター」として提供することで、両者をさらに充実させるというスタイルを実践する、優れたバランス感覚と行動力の持ち主です。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人（NPO法人）申請は1団体ありました。成立した団体は8団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(1) 名称、(2) 認証年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 縦覧期間、(6) 認証の種別、(7) 定款に記載された目的、

【59】

(1) 特定非営利活動法人つくしの会12年4月5日
 (2) 平成12年5月22日
 (3) 青山 資
 (4) 四日市市新正5丁目4番37号
 (5) 平成12年7月22日まで
 (6) 設立
 (7) この法人は、高齢者、障害者及び手助けを必要とする人々を対象に、相互扶助の精神をもって、福祉サービス活動を行い、安心して毎日の生活ができる地域社会の実現を目指し、福祉の向上に寄与することを目的とする。

(平成12年5月17日から平成12年6月15日申請分)

●成立した特定非営利活動法人

(1) 名称、(2) 認証年月日、(3) 代表者の氏名、(4) 法人の事務所の所在地、(5) 定款に記載された目的、(6) 登記年月日

【39】

(1) 特定非営利活動法人日本のコメを守る会
 (2) 平成12年3月21日
 (3) 丸山光代
 (4) 名張市安部田2308番地の1
 (5) この法人は、都市勤労者を中心としたボランティアを組織して農作業を支援する事業を行うことにより、生産者・消費者の相互理解と健康及び食糧に対する意識を高め、もって環境保全と農産物の国内自給率を高めることを目的とする。

【40】

(1) 特定非営利活動法人三重いのちの電話協会
 (2) 平成12年5月8日
 (3) 清水将行
 (4) 津市栄町2丁目434番地
 (5) この法人は、三重いのちの電話の研修を受けた、ボランティア相談員が、助けを求める相談者に対して、電話を通して対話することにより、生きる勇気を持つよう支援し、もって社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

【41】

(1) 特定非営利活動法人 三重在宅医療推進機構
 (2) 平成12年5月2日
 (3) 山脇清臣
 (4) 桑名市桑栄町2番地桑栄メイトビル4階
 (5) この法人は、市民に対して、保健医療及び福祉行政の変革を広く周知させるべく、これに関する各種情報の収集、事業を行い、保健、医療又は福祉の増進を図る活動に寄与することを目的とする。

【42】

(1) 特定非営利活動法人三重県高齢者福祉問題研究会まごころサービス大宮センター
 (2) 平成12年5月8日
 (3) 稲森伊久治
 (4) 度会郡大宮町大字滝原687番地
 (5) この法人は、なんらかの手助けを希望する人々を対象に、助けあいの精神に基づいた福祉サービス活動を受け手と担い手が対等な関係を保ちつつ行い、そ

の活動を軸にし、老いても病んでも最後まで自分らしく安心して暮らしていくことのできる地域社会の創設に努め、もって福祉の向上及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年5月17日

【43】

(1) 特定非営利活動法人と動物との共生をめざす会
 (2) 平成12年5月18日
 (3) 河邊弘子
 (4) 一志郡白山町大字上ノ村9番地177
 (5) この法人は、社会に対して、動物保護の思想、生命倫理の啓発及び環境問題に関する事業を行うことにより、動物の犠牲や環境破壊の少ない社会を構築し、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年5月22日

【44】

(1) 特定非営利活動法人ときわ会藍ちゃんの家
 (2) 平成12年5月18日
 (3) 藤田慶子
 (4) 伊勢市常磐2丁目10番12号
 (5) この法人は、なんらかの手助けを希望する人々を対象にたすけあいの精神に基づいた福祉サービス活動を受け手と担い手が対等な関係を保ちつつ行い、その活動を軸にし、老人、子供、ハンデキャップを持った人達が安心して暮らしていくことのできる地域社会の創設に努め、もって福祉の向上及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年5月25日

【45】

(1) 特定非営利活動法人生活支援グループ「こんにちは」
 (2) 平成12年5月22日
 (3) 菅尾孝作
 (4) 名張市南町822番地の2
 (5) この法人は、生活支援を必要とする人々が暮らしやすくなるための事業を行うとともに、地域住民のため、環境、防災、安全、人権等の事業を行うことにより、誰もが、自然と共生し、安全で幸福な生活を営めるまちづくりを推進し、もって地域社会に貢献することを目的とする。

(6) 平成12年6月1日

【46】

(1) 特定非営利活動法人緑の会 羽津
 (2) 平成12年5月29日
 (3) 森 安吉
 (4) 四日市市八田一丁目7番18号
 (5) この法人は、市民が利用する公園を、自らの手で維持管理するとともに、市民に遊びながら学べる場を提供することにより、自然環境の保全、青少年の健全育成及び世代間の交流に寄与することを目的とする。

(6) 平成12年6月2日

(平成12年5月17日から平成12年6月15日登記完了届出分)

【三重県市民活動センター運営委員会から】

市民活動センターどうなる？

移転後の市民活動センター運営についての公開討論会開催

私たちが利用している三重県市民活動センターが、来年の4月には現在建設中の津駅北ビルに移転します。センター利用者で集まって、来年以降の市民活動センターのありかたを県に提案していきませんか？いままでは県NPO室に当り前のように管理を任せばなしだったこのセンター。移転後の運営は、県にお任せしたままでいいのか？ある程度までは市民自身が担うべきなのか？大きな課題です。市民のための施設であり、活動拠点ですから、利用する市民の手で今後どうすべきなのかを考えていきましょう。6月13日の夜に開催された夜間の部に引き続き昼間の開催です。

●とき／7月9日(日) 13:00～17:00

●ところ／三重県市民活動センター

●主催／三重県市民活動センター運営委員会、三重県NPO室

●問い合わせ先／三重県NPO室

津市栄町1-954 県民サービスセンター4階

tel.059-224-2644 fax.059-224-2072

e-mail open@mienpo.net

足踏みミシンの寄付先を探しています

足踏みマシン3台、電動マシン1台をどこかに寄付したいとの申し出がありました。これを活用していただけるところがありましたら、以下に直接ご連絡ください。

●連絡先/明和町下御糸小学校 中村さん・太田さん
Tel.0596-55-2219

7月～9月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

第②回みえ環境ネットワークフォーラム

- とき/7月2日(日)PM1:30～
- ところ/四日市市桜リサーチパーク内「きららホール」
- 内容/今回のテーマは「事業系紙ごみリサイクル」です。企業・法人・団体の皆さんが対象のフォーラムです。事業系紙ごみは、企業にとって一番身近な環境問題!みんなで考えませんか?
【リレー講演】事業系紙ごみリサイクル事業の背景と現状
【講演】実践!21世紀型インターネットワーキング
環境めいぐるみ劇場(出演:劇団環境)
激論!事業系古紙有料化で変わる社会環境(交流井戸端会議)
- 主催/Team E/Force
- 共催/特定非営利活動法人チャンバグループ
- 問い合わせ先/Tel.0593-91-6010

第1回食育フェスティバル

『食』は心からはじまります

- とき/7月9日(日)PM1:00～PM3:30
- ところ/四日市市文化会館第一ホール
- 参加費/入場料1000円(無料託児・手話通訳あり)
- 内容/わが国の教育では、徳育、知育、体育はあっても「食育」はありません。欧米では30年も前から、積極的に取り入れられている食の教育『食育』。私たちは健全な子供達の育成と、豊かな老後を目指し、四日市を『食育』発祥の地として働きかけています。これからの自分のために、そして大切な人のために、心と体をつくる「食」について考えてみませんか?
【講演】「今こそ食育を」砂田登志子さん(食生活・健康ジャーナリスト)
「食育の実践」吉田隆子(管理栄養士)
【食育劇】「食べ物とウンチ」
- 主催・問い合わせ先/フードファイター倶楽部
Tel.0593-32-6452
- 後援/三重県・四日市市教育委員会・菟野町教育委員会・中日新聞・四日市私立幼稚園協会・(社)四日市青年会議所他

四日市みなみの子ども劇場特別公演

国本武春 うなりまSHOW

- とき/7月10日(月)PM6:30開場 PM7:00開演
- ところ/四日市市文化会館第2ホール
- 入場料/特別会員券3000円
- 【プロフィール】浪曲師の両親もち、学生時代はカントリーミュージックと演劇に熱中。19歳で浪曲に目覚め、「語り」で表現する魅力に取り付かれる。'87年三味線にギターのフレーズを取り入れた、独自の奏法「三味線ロック」を開発。ロックやR&Bに「語り」と三味線が合体したスタイルで作詞作曲を始める。平成7年度文化庁芸術祭

賞演劇部門新人賞、平成10年度国立花形演芸大賞他を受賞。
●申込・問い合わせ先/四日市みなみの子ども劇場 Tel.& Fax.0593-21-0883 ●主催/四日市みなみの子ども劇場うなりまSHOW上演実行委員会 ●後援/四日市市教育委員会

森林の整備活動支援事業

「森が育つ子どもが育つ」参加者募集

森林の整備活動を実施体験する中で、子どもが自然にふれ森林を保全し、環境を大切にしていける気持ちを育てる。自然と共生していると感じることを目的としています。

【1.親子で自然とふれあい里山体験】赤目グルメ・エコ体験

- とき/7月15日(土)～16日(日)
- ところ/エコリゾート赤目の里 ●募集人数/43人
- 参加費/小学生16,000円(会員外18,000円)、大人20,000円(会員外22,000円)(バス代・宿泊費・食事3食分を含む。7/15の昼食はお弁当を持参してください。)
- 【2.自然との出会い仲間との出会い】中高生赤目の里山交流会
- とき/8月19日(土)～20日(日)
- ところ/エコリゾート赤目の里 ●募集人数/43人
- 参加費/中高生18,000円、(会員外20,000円)(バス代・宿泊費・食事3食分を含む。7/15の昼食はお弁当を持参してください。)
- 主催・問い合わせ先/特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター 514-0002 津市島崎町132-40 Tel.&Fax.059-223-4944

NPO俳句みえ「木曾三川の舟下り」

- とき/8月19日(土・俳句の日)AM10:00乗船(雨天決行)
- ところ/住吉浦～千本松原～川下り
- 参加費/2000円(当日持参)
- 内容/船上で俳句しませんか?俳句がスーッとつくれますよ。
- 募集人数/100人(先着順) ●申込方法/ハガキにて下記へ。
- 申込・問い合わせ先/514-0004 津市栄町1-9554三重県民サービスセンター4階市民活動センター NPO俳句みえ「俳句スクーリング宛」Tel.&Fax.059-255-2651
- 主催/NPO俳句みえと三重県協働事業

ネットワーク のよびかけ



NPOバンド(仮称)結成!&募集!

NPOの仲間で、バンドを結成することになりました♪現在、メンバーは2名(チャンバグループ理事長&アマチュア軽音楽協会理事長)ですが、仲間を募集することになりました。8月27日「環境コンサート」・9月3日「四日市EXPO2000」にデビューライブをします。みんな、気軽に応募してね。

- 募集人員/3人 ●年齢制限/20歳以上
- 条件/NPO活動になんらかの形で参加されている方、週に一度の練習に参加できる方(河芸・四日市)
- ジャンル/デビューライブは「J/POP」中心
- コメント/明るく楽しい歌って踊れる人がいいなあ～(軽音楽協会理事長)Globeの曲をやりたいのだ!!(チャンバグループ理事長)
- 問い合わせ先/特定非営利活動法人チャンバグループ
Tel.0593-91-6010 携帯電話090-4086-4667(田中)

「バリアフリーミュージカル」出演者&スタッフ募集

私達は「夢のバリアフリー」を実現すべく、人情集団「An-Pon-Tan」を結成いたしました。ステージ上で、障害者や健常者の区別なく、ともに「夢」をオーバーラップできればいいなどの思いから、「バリアフリーミュージカル」を企画し、来年10月の公演へ向け準備しております。障害の程度、ボランティア活動の有無、演劇の知識など一切問いません。私達と同じ夢を追いかけたい方、想いひとつで来ていただきたいと思えます。

●募集対象

- A.俳優…ステージに上がり、実際にミュージカルをします。
- B.ステージスタッフ…音楽や美術など、ミュージカルそのものに携わる。
- C.デスクワークスタッフ…ミュージカル製作を裏側で支える、事務・企画などに中心に携わる

●練習日時/8月5日(土)より毎週土曜 PM2:00~PM6:00

●練習場所/四日市市なや学習センター・音楽室

●募集締切/7月31日

●問い合わせ先/An-Pon-Tan事務局(代表 小川直大)

513-0205 鈴鹿市稲生2丁目4-15

Tel.0593-87-2059・携帯090-9129-4174

【エイム学生バンドコンテスト】

●とき/7月22日(土)

●ところ/マリーナ河芸屋外特設ステージ

●応募資格/三重県内在住・在学の学生(小・中・高校・大学・専門学校生対象)

●応募方法/応募用紙に必要事項をご記入の上、バンドの演奏(1曲)の入ったカセットテープまたはビデオテープと、500円分の返信用切手を必ず同封して事務局まで送って下さい。

●応募期間/6月1日(木)~7月2日(日)まで。

●応募締切/7月2日(日)到着分まで有効。

●申込先/510-0304 安芸郡河芸町上野1168-168

NPO三重県アマチュア軽音楽協会事務局

※申込みの際の注意/バンド全体の人数の3分の2以上が学生であることが原則です。例:3人のバンドは2人が学生・5人のバンドは4人が学生(他は社会人でも可です)応募テープにもバンド名・曲目をご記入ください。応募テープ、切手は理由のいかんを問わず返却できませんのでご了承ください。

●問い合わせ先/Tel.&Fax.059-245-4680(担当 赤井)

●主催/NPO三重県アマチュア軽音楽協会

映画「学び座」を観て一子どもが生きる地域社会をつくる

よさこいソーラン実行委員募集のお知らせ

津子どもNPOセンターでは6月3日に「学び座」を上映しました。この映画はまさに大人と子どもが向きあって、共に生き合えるよう地域を変えていこうとした学び合いの様子が描かれたものです。そのとききっかけになったのがソーランだったのです。センターも子どもたちの育ちの場を考えていくきっかけとしてソーランを踊ることを考えています。11/23(祝)の『3世代ふれあい文化交流フェスティバルinだいたて』、2001年3月の『第1回子ども・NPO全国フォーラム』へとつながっていきたいのです。いろいろな所でソーランを踊っている方、子どものことを一緒に考えようという方、地域の方などお待ちしております。第1回実行委員会は、下記のとおりです。

●とき/7月4日(火) PM7:00~

●ところ/津子どもNPOセンター事務所

●お問い合わせ先/特定非営利活動法人津子どもNPOセンター

地元で守ろう松阪の船型埴輪

このほど、松阪の宝塚一号墳から、私たちの遠い祖先のメッセージをいっばいのせた、船型埴輪が1600年の眠りをさまして現れました。私たちの住む場所には、そこにしかない歴史や景観があり、その中から生まれたモノには、その地のスピリッツ「くにたま」が宿しているといわれています。ですから、私たち現在の人間と、宝塚古墳に葬られている人、あるいはこの埴輪などをつくった人びとは、同じ「くにたま」によってつながっているわけです。

遠い祖先のスピリッツを伝えるこの遺物を、私たちの住む「地元」から決して手放してはなりません。私たちは船型埴輪が地元で、そして歴史ある地に安住できないのではないかと強く心配しています。その時代の様々な出来事を学び豊かな想像力(創造力)を身につけ、地域文化や歴史観の認識を深め、地域の発展に貢献したく署名活動を始めました。ぜひ主旨をご理解の上、ご署名にご協力ください。

●署名締切/8月28日(9月に松阪市長に提出します)

●問い合わせ先・署名の送り先/古代ロマンの連(むらじ)

515-0082 松阪市魚町1658-3

松阪もめん手織センター内 代表田畑美穂

Tel.&Fax.0598-26-6355

20世紀を生きた三重の女たちの記録

「いのち光る」を出版しました。

高齢女性の伝言集がようやく出来あがりました。外地での生活と引き揚げに苦勞した人、胎内被曝をした人、県下の空襲、食糧難…、そして原子力発電所設置反対運動の中で歪められた人間関係、男女差賃金の法廷闘争、慰女婦問題等々、44人の高齢者の応募原稿が収録してあります。今の時代の背景となる歴史を知り、より輝く21世紀にするために、ぜひ一読ください。

●400ページ

●頒価2000円

●連絡先/

菅野照代

津市本町28-21

Tel.&Fax.

059-228-1722



フリーマーケット・プランナー募集

：集え！フリーマーケットの概念を崩せる人！

今までのフリーマーケットの「枠」をはずして自分達の自己表現ができるマーケットを企画したい人を募集します。「枠」をはずすことによって新たなイメージのフリーマーケットの構築をします。つまり何もない所からマーケットを創り上げましょう！このフリーマーケットの企画は青少年で行いますので15歳から19歳までの人ぜひ連絡を下さい。

●主催・お問い合わせ先/特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター 514-0002 津市島崎町132-40 Tel.&Fax. 059-223-4944

E-mail kodomo@aqua.famille.ne.jp

フリーマーケット情報

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

- とき／毎月第1日曜日(但し、1、2、8月を除く)
6月4日(日)AM10:00~PM4:00(雨天の場合、翌週)
- ところ／四日市市民公園(四日市市安島1丁目)
- 申込・問い合わせ先／三重県フリーマーケット協会事務局
Tel.0593-55-2939
- 主催／フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【パールロード・フリーマーケット出店募集】

- とき／平成12年9、10、11月の第2・4日曜日
9月8日、22日(日)AM9:00~PM3:00
- ところ／鳥羽展望台
- 出店料／500円(2m×3mのスペース)
- 内容／募集対象者は個人、グループなど。1回の開催で20ブース募集。展望台との類似商品の販売は禁止です。
- 問い合わせ先／516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4(財)三重ビクターズ推進機構総務企画グループ(上村)
Tel.0596-22-7700

【ポルタひさいフリーマーケットの予定】

- とき／毎月第4日曜日
7月23日(日)AM10:00~PM3:00(雨天中止)
- ところ／近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上
- 参加費／1ブース500円
- 申込・問い合わせ先／久居フリーマーケット連絡会(山口登)
Tel.059-252-2117 E-mail issniki@quartz.ocn.ne.jp

【津子どもNPOのフリーマーケット出店者募集】

- とき／8月27日(日)PM4:00~PM7:00(雨天順延)
- ところ／津・お城西公園
- 参加費／1ブース(3m×3mのスペース) 小学生500円、中・高生1000円、大人2000円
- ※飲食物の出店はできません。当日のボランティア募集しています。
- 申込・問い合わせ先／514-0002 津市島崎町132-40 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
Tel.&Fax. 059-225-1404

助成金 ニュース

三重県の豊かな環境を守り、育てる市民活動のために… 環境創造活動助成金(後期分)8月1日から 申請受付開始!

三重環境県民会議では、平成12年度環境創造活動助成金後期募集を行います。今回は、平成12年9月から平成13年3月までの間に行われる環境活動が対象です。ただし、平成12年度前期募集に申請し助成対象となった申請者については、申請できませんのでご注意ください。なお、市民活動ニュース6月号では、受付期間を7月1日からとしていましたが、準備の都合上8月1日からとさせていただきます。

- 後期分受付期間／8月1日から8月31日
- 助成の種類、金額等／詳細は未定ですが、前期募集の内容と基本的なルールは同じです。
- 募集案内や申請書の配布場所／下記の三重環境県民会議事務局ほか、各市町村及び各県民局に配布を依頼する予定です。
- 問い合わせ先／三重環境県民会議事務局(財)三重環境保全事業団内
福田・川本 Tel.059-245-7512

(社福)NHK厚生文化事業団「わかば基金」のご案内

- 受付締切／6月30日(金)必着
- 助成の目的／地域に根ざした福祉活動を各地で推進しているグループに支援金を贈り、活動を支えるとともに、NHKの放送で活動の様子を広く紹介して、地域福祉の向上を目指します。
- 助成の対象となる団体／地域で活発な福祉活動を進めているグループ。(例:地域の施設や在宅を問わず高齢者や障害者の日常生活を支援したり、様々なサービスを提供。障害者の社会参加や就労の場づくりを促進したり、その活動の支援。文化活動を通して、障害や年齢をこえた交流や相互理解をはかる。福祉情報の提供やネットワークづくりなどを通して、地域の福祉活動の向上につとめる)
- なお、法人格を持っている場合は助成対象になりません。(ただし、NPO法人は除きます)
- 助成の額／1グループにつき30~70万円。約15グループ支援予定。
- 応募方法／申込書を下記に連絡し、取り寄せる。
- 申込・問い合わせ先／(社福)NHK厚生文化事業団 150-0047 東京都渋谷区神山町4-14 第三共同ビル Tel.03-3481-7855 Fax.03-3481-7674
- ホームページ <http://www.nhk-grp.co.jp/npwo/>
- (社福)NHK厚生文化事業団中部支局 461-8725 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送局内 Tel.&Fax.052-952-7150

(財)さわやか福祉財団

「電動アシスト自転車購入助成事業」

- 予備調査締切／6月30日(金)
- 助成の対象となる団体／NPO法人格を取得し介護保険指定業者として活動を行う団体
- 助成の額／団体の活動支援として「電動アシスト自転車」(機種は財団で指定)の購入費用の4分の3を助成します。(1団体につき1~3台)
- 応募方法／指定の予備調査に記入し、Faxにて下記へ送付。折り返し申請書を送り返します。
- 問い合わせ先／(財)さわやか福祉財団(本間・八谷) Tel.03-5470-7751 Fax.03-5470-7755

日本財団・2000年度第2回ボランティア活動支援

- 受付締切／7月15日(土)消印有効※資料請求は6月30日(金)まで
- 【一般助成援助】
- 助成の対象となる団体／里山の保全活動、不登校児等へのとり組み、在日外国人への支援活動を活動分野とし国内に所在する、法人格を持たないボランティア団体と特定非営利活動法人(NPO法人)。また、組織の規模や活動年数・実績は問いません。
- 助成の対象となる活動／雑木林や休耕田、小河川などを保全・創出することで、いきものと共生し、自然とのふれあいによる体験学習の場とするような活動。不登校などのこどもを取り巻く様々な問題に対して、地域社会で助け合い取り組んでいこうとする活動。在日外国人と日本人がお互いの違いを認め合い、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいる活動。
- 助成の額／1万円から100万円まで(1万円単位)
- 【はじめの一步助成援助】
- 助成の目的／これから「里山保全活動」をしようという団体の立ち上げや活動の安定化を支援するため、今回の「はじめの一步」助成はこの分野に限り募集いたします。
- 助成の対象となる団体／活動年数が2年未満の国内に所在する、法人格を持たないボランティア団体と特定非営利活動法人(NPO法人)。なお、活動実績は問いませんので、これから活動を始めようとしている団体も対象となります。
- 助成の対象となる活動／雑木林や休耕田、小河川などを保全・創出することを目的とし、それらのフィールドで直接使用する資機材等の購入。
- 助成の額／1万円から30万円まで(1万円単位)
... ..
- 応募方法／6月30日(金)までに団体名、担当者名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、ハガキまたはFaxで資料・申請書を申し込んでください。
- 問い合わせ先／日本財団ボランティア支援部助成金担当 105-8609 東京都港区虎ノ門1-15-16日本財団ビル Tel.0120-77-1089(フリーダイヤル)AM10:00~PM6:00(土日、祝日除く) Fax.03-3580-6215 E-mail volunteer@ps.nipponfoundation.or.jp
- ホームページ <http://www.nipponfoundation.or.jp/>

(財)伊藤忠記念財団 子ども文庫助成事業

- 受付締切/7月17日(月)消印有効
- 助成の対象となる団体・個人/子ども文庫(家庭文庫・地域文庫)ないし、児童図書館およびその連合体(子ども文庫連絡会)など、児童の読書についての啓発、指導などを行っている民間団体または個人。
- 助成対象事業の期間/平成13年3月～平成14年3月に助成先が行う特定の計画を対象とします。助成先の経常経費に対する一般的な資金援助ではありません。
- 助成の額/総額4000万円以内。1件当たりの金額は一律とせず、50～150万円の範囲内で個別に検討。
- 選考基準/(社)読書推進運動協議会による申請書類の書面審査。財団事務局による現地調査。
- 応募方法/(社)読書推進運動協議会へ申請書を郵送。
- 申込先/(社)読書推進運動協議会 162-0828 東京都新宿区袋町6番地 日本出版会館内
- 問い合わせ先/(財)伊藤忠記念財団 Tel.03-3974-2650

(社)住宅生産団体連合会 住宅関連環境行動助成事業

- 受付締切/7月31日(月)消印有効
- 助成の対象となる団体/団体・法人。非営利組織NGO、NPO及びグループを含みます。
- 助成の対象となる活動/住宅に関連する環境対策の推進に資する次の4項目の活動。
 - 1、普及・啓発の活動
 - 2、調査研究の活動
 - 3、ハード・ソフトの技術開発活動
 - 4、緑化・美化活動
- 助成対象事業の期間/平成12年9月1日(金)～平成13年3月15日(木)
- 助成の額/1件あたり原則として100万円を上限。
- 応募方法/下記まで所定の申請書を請求。記入後書留で送付。
- 問い合わせ先/(社)住宅生産団体連合会助成事業事務局
105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-6 晩翠軒ビル4階
Tel.03-3592-6441 Fax.03-3592-6464
ホームページ <http://www.JUDANREN.or.jp>

(財)庭野平和財団 活動助成

- 受付期間/7月1日(土)～8月13日(日)必着
- 助成の目的/宗教の相互理解と協力を促進するとともに、宗教的精神に基づいて平和社会実現のために積極的な取り組みを続けている人々の連携を深め、その活動を支援しようとするものです。従って、特定の宗教を支援したり、宗教の統一を願うというものではありません。庭野平和財団の研究・活動助成は宗教的精神に基づいて行われる研究や活動をその対象とし、広く社会からの参加のもとに、これを積極的に奨励していくことをその目的とするものであります。
- 助成の対象となる団体・個人/個人・団体のいずれも申請することができます。(ただし、一個人、一団体に付き一件の申請に限り)申請者の国籍は問いません。団体の場合、法人格の有無は問いません。ただし、永続性のあることを原則とします。
- 助成の対象となる活動/宗教的精神に基づく社会活動…人間の尊厳と宗教的寛容の精神に基づき、特定の宗教の枠を越えて展開されている平和のための教育・社会奉仕・開発協力・環境保護・人権擁護・高齢化問題への対策などの活動。また上記の活動を通して、国内外のネットワークの輪を広げ、相互理解と協力を推進する活動。
- 助成対象事業の期間/平成12年10月末日から1年間
- 助成の額/1件あたり上限を100万円とします。
- 応募方法/官製ハガキ、書簡、Faxのいずれかに次の事項を記入の上、申請書類を請求してください。申込の際には申請する事業の内容が活動であることを明記し、あわせて住所、氏名、職業(職場・研究所などまで詳しく)、電話番号を明記してください。申請の際は必ず書留にて送付してください。
- 問い合わせ先/(財)庭野平和財団助成係 166-0022 東京都新宿区新宿1-16-9シャンヴィラ・カテリーナ5階 Tel.03-3226-4327 Fax.03-3226-1835

(財)イオングループ環境財団助成先公募

- 受付期間/7月1日(土)～8月31日(木)必着
- 助成の対象となる団体・個人/次の3つの条件を満たす方。
 - 1、環境保全活動を継続的に行う団体または個人。
 - 2、日本の個人・団体の推薦を得ていること。(推薦者は環境問題に造詣の深い学識者、あるいは適切と思われる関連分野の専門家など)
 - 3、申請される団体または個人が、外国人のみで構成される場合、窓口担当者が日本在住の団体または個人であること。
- 助成の対象となる活動/テーマは「地球の未来を守るために」。開発途上国における環境保全活動のほか、国内外の環境保全活動。
 - A/植樹・緑化・砂漠化防止
 - B/野生生物保護・生態系保全
 - C/山・川・海・湖の浄化など、自然環境の保全
 - D/省資源・リサイクル
 - E/環境問題研究(実践活動に結びつくもの)
 - F/環境教育活動
 - G/環境情報の収集・提供
 - H/国際環境会議
 - Z/その他、地球環境保全活動
- 助成対象事業の期間/原則として平成12年11月から1年
- 助成の額/総額1億円
- 応募方法/申請者の住所、氏名、電話番号を記入した手紙に140円切手を同封し下記へ申請用紙を申し込みます。申請用紙に必要事項を日本語で記入し、下記まで郵送。
- 申込・問い合わせ先/(財)イオングループ環境財団 助成先選考委員会事務局 261-8515 千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1イオンタワー内 Tel.043-212-6022 Fax.043-212-6815

(財)ユニベール財団市民活動助成

- 受付締切/8月31日(木)必着
- 助成の目的/テーマは「新しい世紀の社会づくり」。高齢者を対象とした市民活動は、これからの社会を支えていくために不可欠な社会資源となっています。一方、高齢者自身の社会参加も活発になっています。ユニベール財団では豊かで活力ある長寿社会の実現をめざして、一人ひとりが生き生きと充実した人生を送ることができる新しい世紀の社会づくりやコミュニティ再構築などの活動に助成を行います。21世紀は、また「グローバル市民社会」と言われます。活動は国内に止まらず、世界に拡げて、助け合うことが大事ではないでしょうか。当プログラムでは、国際支援・交流などを行っている市民活動団体にも広く活動助成を行います。
- 助成の対象となる団体と活動/次の3つの項目に該当する団体。
 - 1、高齢者が活動する市民活動団体。
 - 2、高齢者の医療・保健・福祉、まちづくりなどの市民活動を行う団体。
 - 3、国際支援・交流などを行う市民活動団体。
- 助成対象事業の期間/1年間
- 助成の額/原則として100万円を限度とし、活動内容および規模により査定させていただきます。
- 応募方法/財団所定の申請書を請求。記入後、書留にて送付。
- 問い合わせ先/(財)ユニベール財団 160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル Tel.03-3350-9002 Fax.03-3350-9008
ホームページ <http://www.univers.or.jp/>

高齢者共同就業機会創出助成金

- 助成の目的/60歳以上の高齢者が、自らの職業経験などを活用することなどにより、3人以上共同して事業を創設し、継続的な就業機会を創出した場合に、当該事業の創設に要した経費の一定範囲の費用について、国の予算の範囲内で支給されます。
- 助成の対象となる事業主/1、高齢者共同就業機会創出事業を行う事業主であること。2、高齢者共同就業機会創出事業計画書を上記の期間内に三重県雇用開発協会を経由して(財)高齢者雇用開発協会へ提出し、認定を受けた事業主であること。
- その他、詳細は下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ先/三重県雇用開発協会 514-0004 津市栄町3-143-1笠間第二ビル2階C室 Tel.059-227-8030・3021

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。そのホームページには多くの助成金情報が集まっていますのでご紹介いたします。<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。遊・YOUクラブ代表であり、三重県レクリエーション協会事務局長である鈴木寿子さんから紹介していただいたのは津市で在宅介護支援の活動をしている道家芳子さんです。

「愛」をモットーに活動スタート

……道家さんが在宅介護支援の活動をはじめられたきっかけを教えてください。

子どもが近くに住んでいないため、将来、自分の家が高齢者だけになるということで非常に興味があつたんです。古い支度ですね。自分でどんな老後が一番いいかをプランニングしていくうちに最後まで自分の家で住みたいという想いが強いことに気づきました。

……普通は個人的な考えで終わってしまうところを、実行に移したんですね？

ええ。伊勢市に本部のある「まごころサービス伊勢中部センター」が主催した平成7年度のホームヘルパー2級講座を受講しました。この時、津地区から参加したのが32名。その仲間で新年会を開いた時、せっかく習ったのだから「本当に必要なところに素早く支援したい」という自分たちの思いをいかせる会をつくろうということになって、24名でグループを立ち上げました。この時にどんなやり方があるかと調べたところ、「まごころサービス」という全国的な会員制の互助システムのネットワークに出会い、その一員として「まごころサービス三重センター」となったのです。モットーは「愛、忍耐、技術」。私たちが目指しているのは隣人愛だから、その「愛」を一番に掲げているところに惚れ込んで、所属したんです。

……それ以来、中心人物として活躍されているんですね。私が中心じゃないですよ。立ち上げた当初は、事務所の場所もないし、ご主人の理解を得られずに困っているメンバーもいたんです。

こと、外に出てくこと、そういう仕事が全部まわってくるでしょう。「みんな同じ立場なのだから外の会議に替わり合って出ていきましょう」と言っても、交代で出ていくことを世の中がまだが認めてくれません。だから長は必要なのかなと思っているうちに、責任を感じるようになって、これまでのような甘い考えではやっていけないというのが今の心境です。

……そうはいつでも物事を決めていくことや会のなかでは平等なんでしょう？

ええ。でも、その平等が難しいですね。主従関係でも、上下関係でもないからこそ、ボランティアの長は本当に大変です。

介護保険の導入によって事業を二分化

……「三重まごころ」の仕事内容を教えてください。

高齢者、障害者、子育ても少し入りますが、家庭生活、日常生活におけるサポートなど必要なサービスを提供していく団体です。具体的には買い物、お掃除、洗濯、それから見守り、日常生活全部ですね。こちらを信用していただけるようになったら少額の場合に限り銀行へ代わりに出かけることもあります。本当はしてはいけないことなんだろうけど本人が行けないのでは仕方ありませんね。もちろん、私たちが預かる通帳は3~4万円程度の日常に使うお金だけです。

……会のシステムは？

特定非営利活動法人(NPO法人)になりましたから、理事が3名、監事が1名、運営委員が理事を含めて5名です。後は登録、協力会員というのですが、ヘルパーさん、利用者さん共に登録してもらっています。両方とも初年度入会金と年会費を納めていただければそれで会員です。ヘルパーさんは基本的にはホームヘルパー2級講座修了生。登録の条件は1週間に1単位、2時間だけでも地域の方に喜んでいただけるならと思える方。利用者さんは即、手助けが欲しい人もあるし、将来おこりうるだろうと、保険的に入会される方もいます。会員は3月末の時点で利用者が54名、協力者が64名。実働しているのは両方とも半々かな。

……サービスする側、受ける側両方とも会員なんですね。運営経費はどうなっていますか？

利用者の方から1時間900円いただいて、事務費150円を引いた750円をヘルパーさんに渡します。この額はいずれ800円くらいにはしたいと思っています。交通費に関しては実費頂戴して、そのままヘルパーさんに渡します。

……その事務費で運営しているんですね。

だいたいヘルパーさんみんなが働く時間を総合すると月に750時間ほどになります。時間150円をもらっていますが、この内30円はまごころの全国本部へ渡します。残りで通信費や事務所の家賃などは出るんですが、運営に関してはまったく無償のボランティアです。交通費もありません。私なんて4年間全然なし(笑)。

……NPOとボランティアは違うという考えもありますが、結局、ボランティアがいないとNPO団体もまわっていかない部分があると思うのですが。

運営するには志が高い人というわけではないですが、無償のボランティアじゃないと、人件費を取って…ということになると今の時代

特定非営利活動法人三重まごころ理事長
まごころサービス三重センターセンター長



道家芳子 さんに
聞く

そこで私が自分の家のひと部屋を事務所に提供したんです。そうしたら「事務所を置いたんだから、会長もすればいいじゃない」ということになったの。だから、今でも私は立ち上げたメンバーからは「便宜上必要だから、あなたにしてもらっているだけ。あなたに会長の資格があるわけじゃないわよ」と言われるの(笑)。みんなひとつの輪だから、誰が会長であつてもいいし、ヘルパーさんであつてもいい。そういう考えです。ただ、会長というのは大変ですね。事務的な

法人化することによって今までできなかった事業を広げることできるんです。例えば介護保険で出た利益をボランティア活動の方へ補填したりね。

ではできませんね。私たちの会でも介護保険の指定を受けることになって、きちんと事務員さんや会計さんを置けるようになりました。……介護保険の指定を受けることで何か変わったのですか？

介護保険の訪問介護指定業者に認可いただきました。それで事業として介護保険はNPO法人の「三重まごころ」。本来の助け合いの部分は「まごころサービス三重センター」として受けることになりました。これなら介護保険の認定にもれた人や子育て中の方までカバーできますから。

……人件費が出せるようになったのは、介護保険の関係ですか？ 介護保険の方が1時間あたりの料金が高いんですよ。要支援の方の家事援助で1時間1530円。これが一番低い料金なんです。元々、私たちは900円で介助していましたから、その差額があるんです。

……利益ということを見ると介護保険を担当する「三重まごころ」だけにした方が効率がよいですね。

それはそうです。でも、ボランティアから立ち上げた私たちに大切なのは儲けではないんです。いくら介護保険の事業体となっても初心は忘れたくはない。「愛、忍耐、技術」というモットーに基づいていくからうちは次々に家を廻る巡回型介護は多分やらないと思います。巡回型になると次々にこなしていけないといけないうい、そうなるとう忙しいから、ちょっと話をしようと思ってもできないでしょう。

……従来のボランティアをしている側からNPO法人化したところを見ると「企業のように儲けようとしている」と誤解されがちなんですか？

確かに誤解されるだろうけど、それによって今までできなかった事業を広げることできるんです。例えば介護保険で出た利益をボランティア活動の方へ補填したりね。それによってヘルパーさんの研修費も生み出せるでしょう。あと、「まごころサービス」は互助活動ですから利用者の方にもう少しサービスしてあげたいんです。例えば年に1回くらい参加費無料でレジャーに出かけるとか。だから営利は全く目的ではありません。NPO法人の場合、利益は上げてもいいけれど、個人に配分するのではなく事業内で役立てればいい。私はそこに期待しているんです。例えば配食サービスとかやりたいことはいっぱいあるんですから。

……有償ボランティアというのも最初は受け入れられにくかったのではないですか？

「ボランティアなのになぜお金を取るんだ」って、最初はよく怒られました。有償ボランティアが今でこそ当たり前になってきたというのは利用者の方の要望もあったんです。無料では心苦しいからと。その時に人によって格差があったりすると、トラブルの元になるでしょう。それでアンケートをとったところ、出てきた値段が600円だったんです。それがスタート。スーパーのパートさんより少し低いくらいね。……まだボランティアの人のなかにも有償に対する抵抗感があった

りませんか？

いろんなボランティアがあつていいと思うんですよ。有償もあつていいし、その人が無償でやるのがいいというのならそれでいいんです。ただ、一律的な公平ではなくて、元気がある人はそれを提供すればいいし、無い人はそれを受けるのを当然と思えばいい。それが私の変わらない、一貫した考え方です。それが市民の住みやすい町づくりにつながってくるんじゃないかな。

これからの活動にはパソコンが必需!?

……話は変わりますが、道家さんはパソコンを使いこなされているそうですね。

最初はワープロでした。まごころを立ち上げる頃ですから60歳ぐらいの時。会則をつくるにも手書きでは格好がつかないでしょう。それで最初は息子に打って欲しいと頼んでんですが、きちんと書いてないと怒られるばかり。それなら自分でやってみましょうと。

……失礼ですが道家さんの年代でパソコンを始める方は少ないでしょう？

うちの会でも50歳代後半でワープロを使える人は私以外にはいませんね。私がパソコンを始めたのは息子の影響が大きいんです。息子は5年ほどアメリカにいたのですが、そう簡単には帰ってこれませんよね。でも両親のことが気にならないわけじゃない。それで電子メールをくれれば夜、食事の時にでも見られるからって。彼は高齢者になればなるほどパソコンは身近において、生活に活かしなさいって言うんです。それが私への教育(笑)。これからは銀行もみんなパソコンでできるようになるからって。今のパソコンが使いにくいことはわかるけれど、いつかはテレビぐらい簡単になるから、今のうちに慣れておきなさいと。私自身もそう思います。

……現在の活動でも活かされていますか？

介護保険の請求はすべてE-mailというか、電送でというのが法律で決まっているんです。パソコンを使うのが当たり前のことになっているんですね。うちは訪問介護の事業者だから利用者一人ひとりのサービス内容や請求書をつくって送らないといけませんが、これをパソコンで送ると向こうでパッと管理できるようですよ。

……道家さんのそのパワーの根源はなんですか？

周りがよくなればいいという願いでしょうね。行政と違って民間であるNPOは小回りがききますよね。直接、利用者の人と交流をして、何を求めていらっしゃるかということも早くわかるし、思ったことはすぐ実行できます。それが強み。だからNPOは人間尊重、ノーマライゼーションといわれる考え方を実践していけるいい団体だと思います。

●
特定非営利活動法人 三重まごころ

まごころサービス三重センター

住所/514-4888 津市上浜町1丁目275

Tel.059-213-4888 Fax.059-213-4887

道家芳子さんはこの人を **紹介** します。

山口由実子(やまぐちゆみこ)さん

昨年開催された、国際青年の村の実行委員として活躍したあと、半年間ニュージーランドでホームステイし、帰国後津市で開催された車椅子ウォークラリーの副実行委員長を務めるなど大活躍です。

編
集
後
記

今月は助成金情報が10件も集まり、充実した誌面となりました。これを機会にみなさんのグループでも資金面を充実させる方法として助成金を活用してみたいかでしょう。また、皆さんからの情報、ご意見、ご要望もお待ちしております。郵送、ファックス、E-mailなどで気軽にご連絡を!

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

R100 古紙100%、白色度70%の紙を使用しています。



6月に事務所を移転し、津サティの東に引っ越して来たばかりです。ブテックの奥を間借りしているので、入り口はガレージの奥にあります。